

公衆衛生学

[講義] 第2学年～第3学年 後期 選択 1単位

《担当者名》西 基 (看護福祉学部) motoi@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

わが国および世界の公衆衛生学につき、幅広い知識を習得する。

【学修目標】

高齢者保健、精神保健、国民栄養と食品保健、医療保険、国民医療費、疾病統計、産業保健、環境保健に関し、公衆衛生的見地から説明できる。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー(学位授与方針)との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

日本専門医機構認定小児科専門医、日本医師会認定産業医、介護支援専門員。

【実務経験を活かした教育内容】

上記実務経験を活かし、高齢者保健、精神保健、国民栄養と食品保健、医療保険、国民医療費、疾病統計、産業保健、環境保健に関し、過去から現在に至る情報を提供して講義を進める。